

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）事後評価調査

都道府県名	新潟県	事業実施主体	新潟県・阿賀町	地域再生計画名	「阿賀悠久の郷・みちからはじまる活性化計画」
計画期間	平成28年度～令和4年度	評価責任者	新潟県 新潟地域振興局津川地区振興事務所 副所長 菅井伸一 ・阿賀町 農林課長 波田野篤		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価
	指標1	指標2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績	指標総数		達成数		
	バイオマスエネルギーの利用促進 ペレット出荷量増加 (t)		650t	H27	675t	H30	590t	700t	R4	1,109t	○	木質バイオマスエネルギーの利用量増加も併せて評価を行い、地域間の道路整備により、ネットワークが強化され、材のスムーズな搬出が可能となり目標値を達成できた。
	大型車両の日当り交通量 大型車両の交通量増加 (台)		0台	H27	5台	H30	0台	10台	R4	10台	○	町道及び林道の総合的な改良整備により、大型車両の通行が可能となり流通の効率化を図ることができた。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1											
	指標2											
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価						
			計画	中間年度 (R1)	最終実績							
特別措置を適用して行う事業	町道整備事業（整備延長）		600m	0m	250m	土質の変状により、大きく工法変更を強いられたほか、う回路の確保に不測の時間を要し目標値は未達成であるが、今後整備を進めていく。						
	林道整備事業（整備延長）		12,301m	5,946m	11,647	林道整備により、大型車両のアクセス改善が図られ、バイオマスエネルギーの利用促進に繋がった。						
その他の事業												
計画外で独自に実施した事業	森林整備地域活動支援交付金事業		森林の施業集約化活動に必要な諸活動に対して支援する		木の林齢や樹種などの森林の情報を収集、枯損木の有無や生育不足などの森林調査、所有者からの同意を得たりなどの準備作業に対して支援を行っており、効率的な森林整備を図ることができた。							
	造林事業		自伐林家、林業認定事業体、森林組合等に木材搬出運搬等に補助する。		木材搬出に大型車両が使用できず、多大なコストを要しており、森林整備が進まない状況を打破する為、町単独事業で搬出経費を補助する事業を展開し、森林整備の促進を図った。							
	木質バイオマス利活用推進事業		地域にペレットストーブを普及し、地産地消を図る。温室効果ガスの削減に取り組む。		地域資源を有効活用するために、町内から発生する木材をバイオマスエネルギーへ転換し地産地消を図り、資源の循環に努める。さらにカーボンオフセット等を活用し、温室効果ガスの削減に取り組みに繋がった。							
	新潟県農林水産業総合振興事業		必要な機械の整備を図る。		本計画中の整備実績はなかったが、さらなる林業生産の拡大を図るため、近代化している高性能林業機械の整備、林業従事者の労働・安全衛生環境の向上に必要な機械の整備を進めていく。							
④評価方法	地域再生計画評価委員会を開催し、最終目標値の実現状況に関する評価を行った。											
⑤事後評価の公表方法	阿賀町のホームページに掲載											
⑥計画全体の総合評価	町道、林道を総合的に整備することにより、林道と幹線道路のネットワークの強靱化を図り、高効率で低コストな森林整備の促進と木材の安定供給体制の確立。また、地域住民の利便性の向上や集落の孤立への不安の払拭も図ることができ、定住に向けた機運が今後高まると考えている。 本地域再生計画により、道路の整備が進みネットワークの強靱化が図られ、林業経営の効率化によりバイオマスエネルギーの利用促進の目標値が達成できた。											
⑦今後の方針等	本計画において地域間のネットワークが強化され、目標は概ね達成された。今後も町道、林道の一体的な整備を実施し未着手となっている森林の整備を促進していくと共に、バイオマスエネルギーの利活用を推進していく。											